

日本消化器病学会東海支部第128回例会

第 39 回 教 育 講 演 会

プログラム抄録集

会 長 三木誓雄（伊賀市立上野総合市民病院）

日 時 平成30年 6 月16日（土） 午前 9 時より

会 場 三重大学医学部総合医学教育棟、三重大学病院
〒514-8507 津市江戸橋二丁目174
TEL (059) 232-1111

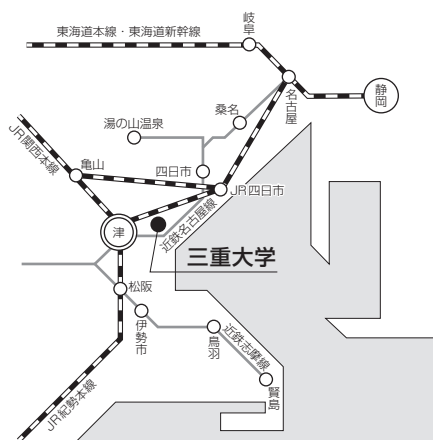
参加受付	臨床講義棟 1 F
PC 受付	臨床講義棟 1 F（第 1 ～ 3 会場） 新外来棟 5 F 大ホール前（第 4 会場）
第 1 会場	臨床講義棟 2 F 第 3 講義室
第 2 会場	臨床講義棟 2 F 第 2 講義室
第 3 会場	臨床講義棟 2 F 第 1 講義室
第 4 会場	外来棟 5 F 大ホール
幹事会	病棟12F 三医会ホール

（附 第108回市民公開講座プログラム）

平成30年 6 月17日（日）

ヒルホテル サンピア伊賀

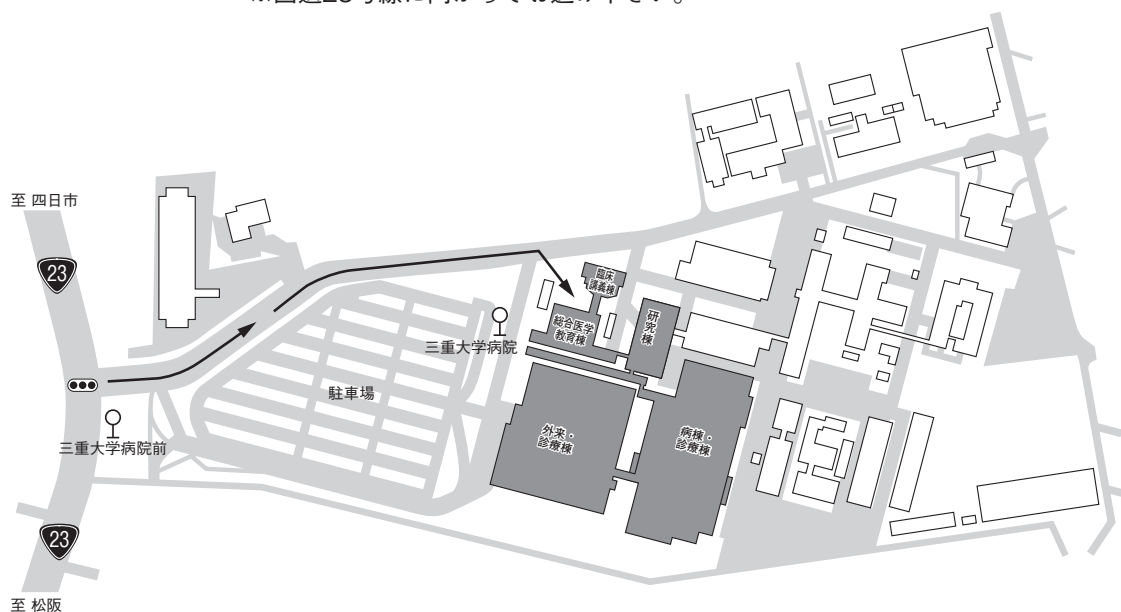
交通のご案内



- 【JR】名古屋→津（快速みえ・片道1,270円・約50分）
 【近鉄】近鉄名古屋→江戸橋（急行・片道1,010円・約60分）
 近鉄名古屋→津（特急・片道1,910円・約50分）
 【バス】三重交通バス「大学病院」バス停下車 すぐ
 三重交通バス「大学病院前」バス停下車 徒歩3分

乗車場所	行き先	下車
津駅東口④番バス停	大学病院行	「大学病院」バス停で下車
	棕本行	「大学病院前」バス停で下車
	豊里ネオポリス行	「大学病院前」バス停で下車
	高田高校行	
	一身田行	
	三行行	
	白塚駅行	
	千里駅行	

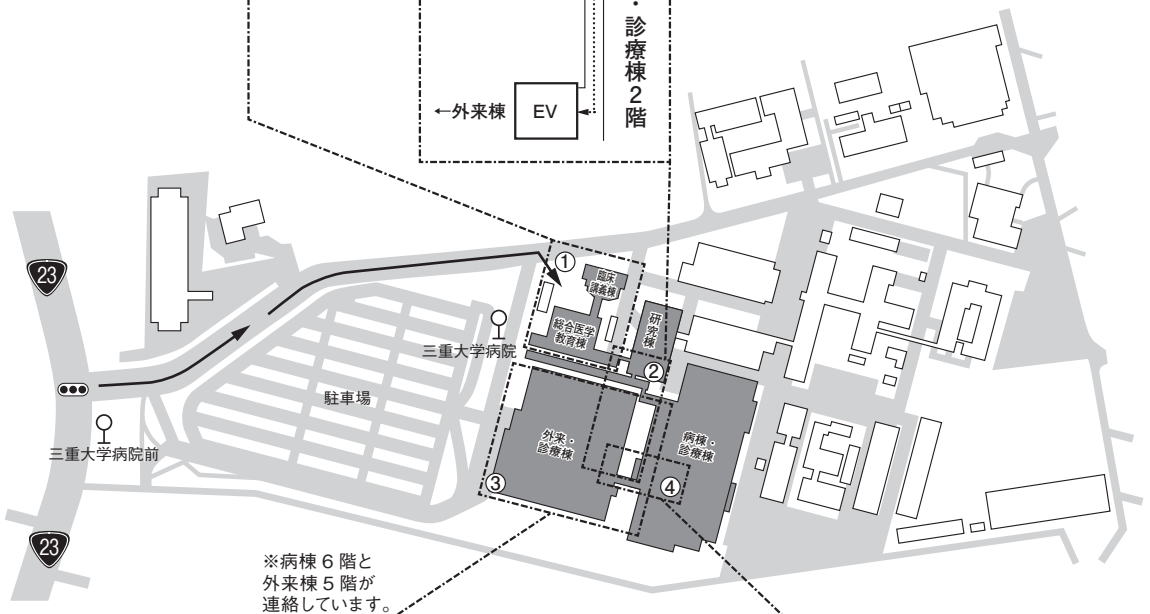
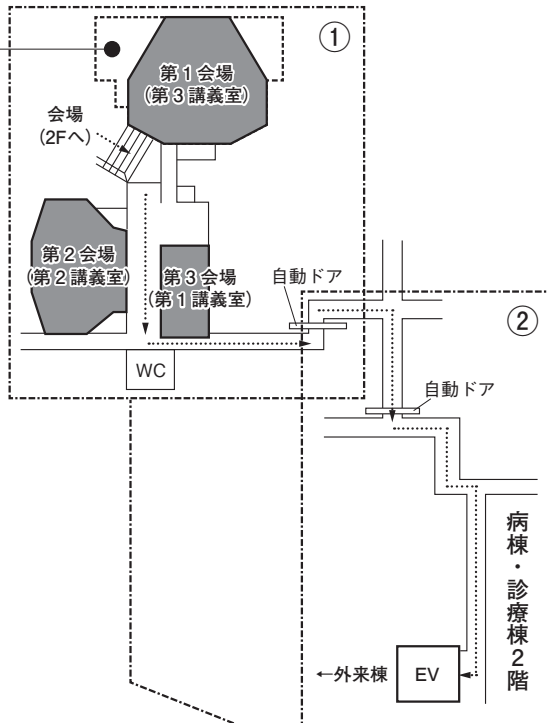
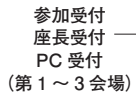
- 【タクシー】津駅東出口からタクシーで約10分
 【徒歩】近鉄江戸橋駅から徒歩で約15分
 【自家用車】伊勢自動車道 芸濃IC・津ICから20分
 ※国道23号線に向かってお進み下さい。



会場のご案内

臨床講義棟 1 階

臨床講義棟 2 階

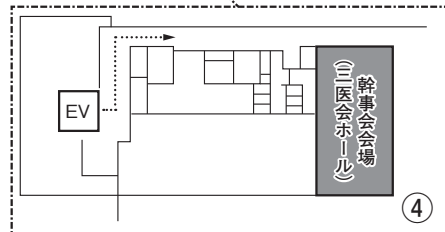
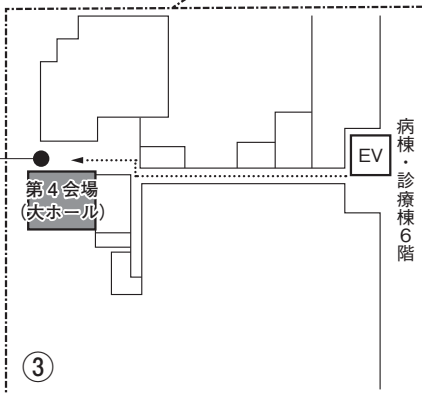


※病棟 6 階と
外来棟 5 階が
連絡しています。

外来棟 5 階

病棟・診療棟 6 階

病棟 12 階



プログラム&会場早見表

	第1会場 第3講義室	第2会場 第2講義室	第3会場 第1講義室	第4会場 外来棟5F 大ホール	幹事会会場 病棟12F 三医会ホール
	受付				
09:00	開会の辞				
09:30	教育講演① 【大腸癌】 10:00-11:00 講師：問山裕二 司会：大宮直木	09:00-11:20	肝① 09:00-09:42	膵① 09:00-09:42	
10:00		シンポジウム① 【消化管】 『消化管腫瘍に対する 診断と治療の 新たな展開』	肝② 09:42-10:24	膵② 09:42-10:24	
10:30	教育講演② 【胃癌】 09:00-10:00 講師：春日井邦夫 司会：小寺泰弘	司会：佐々木誠人 大井正貴	肝③ 10:24-10:59	膵③ 10:24-10:59	
11:00			その他 10:59-11:27		幹事会 10:30-11:30
11:30					
12:00		ランチョンセミナー① 11:40-12:40 講師：岡崎和一 司会：廣岡芳樹 共催：大鵬薬品工業㈱	ランチョンセミナー② 11:40-12:40 講師：植竹宏之 司会：楠 正人 共催：アボットジャパン㈱		
12:30					
13:00		アフタヌーンセミナー 13:00-13:50 講師：富永和作 司会：城 卓志 共催：株式会社ソムラ			
13:30	評議員会 12:50-13:50				
14:00					
14:30	女性医師の会 14:00-14:30	14:00-16:20	小腸 14:00-14:42	食道① 14:00-14:28	
15:00	教育講演③ 【胆道・膵臓】 14:30-15:30 講師：伊佐地秀司 司会：乾 和郎	シンポジウム② 【肝胆膵】 『肝胆膵疾患 診断と治療の Pros and Cons』	大腸① 14:42-15:31	食道② 14:28-14:56	
15:30		司会：石上雅敏 松尾洋一		胃① 14:56-15:38	
16:00	教育講演④ 【肝臓】 15:30-16:30 講師：清水雅仁 司会：竹井謙之		大腸② 15:31-16:20	胃② 15:38-16:20	
16:30		胆① 16:20-17:02		胃③ 16:20-16:55	
17:00	専門医セミナー 16:35-17:35	胆② 17:02-17:37	大腸③ 16:20-17:16		
17:30					
	閉会の辞				

お知らせ・お願い

■支部例会のご案内

参加費：1,000円（受付 8：30～）

参加費と引換えにネームカード（参加証明書 兼 領収証）と抄録集をお渡しいたします。

■教育講演会のご案内

参加費：1,000円（午前のみ、午後のみ参加でも1,000円です。）

参加費と引換えにネームカード（兼 領収証）をお渡しいたします。

（参加には支部例会の受付が必須です。教育講演会のみ受付は出来ません。）

ネームカードに参加証明書はついていません。参加証を午前・午後に分けて会場前にて配布いたします。

（参加証配布時間…午前の部 8：30～11：00、午後の部 14：00～16：30）

■専門医セミナーのご案内

参加費：無料（ネームカードはございません）

参加証を指定の時間に会場前にて配布いたします。

（参加証配布時間…16：05～17：35）

■評議員会のご案内

日時：平成30年6月16日（土）12：50～13：50

会場：第3講義室（第1会場）

※昼食の用意はございません。ランチョンセミナーなどで昼食をお取りください。

■演者・座長へのご案内

演者座長受付・PC 受付…第1～3会場：総合受付（第3講義室1F）

第4会場：会場（外来棟5F大ホール）前

※会場によって受付場所が異なりますのでご注意ください。

《シンポジウム司会・一般演題座長の先生方へ》

ご担当セッションの開始20分前までに「演者座長受付」へお立ち寄りください。

※各会場とも計時はいたしませんので、時間厳守をお願いします。

《シンポジウム演者・一般演題演者の先生方へ》

シンポジウム①（消化管） 口演7分 質疑応答3分 総合討論なし

シンポジウム②（肝胆脾） 口演6分 質疑応答2.5分 総合討論なし

一般演題 口演5分 質疑応答2分

「演者座長受付」へお立ち寄りの上、ご発表セッションの開始30分前迄に「PC 受付」にて試写を済ませてください。

「演者座長受付」では「若手（研修医）」もしくは「若手（専修医）」の最終確認をさせていただきます。

※スライド枚数に制限はありませんが、発表時間を厳守してください。

■単位登録についてのご案内

第128回例会より、専門医更新単位を学会ホームページよりご登録いただく方式へ変更となります。

学会 HP の「パーソナルページ」→「学術集会参加登録」より、支部例会・教育講演会・専門医セミナーの各参加証に記載されている番号（15桁）にて各自登録をお願いいたします。

専門医更新単位…支部例会：5単位、教育講演会：午前9単位・午後9単位、

専門医セミナー：3単位

発表要領

■ご発表の先生方へ

- * PC を使用したご発表のみといたします。
- * ご発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
※バックアップ用の CD-R もご持参いただくことをお勧めいたします。

■ご発表用データ作成上の留意点

《USB メモリーまたは CD-R でのデータ持ち込みによるご発表》

1. 事務局として用意します PC は Windows7、プレゼンテーションソフトは Power Point です。
2. メディアを持ち込む場合は、Windows 版 Power Point で作成されたデータのみといたします。(Power Point に標準で搭載されているフォントをご使用ください。)
3. Mac のデータは Windows 上で位置のずれや文字化けなどの不具合が生じることが多いため、本体持ち込みを推奨します。各自 Windows 上での作動確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でのご用意をお願いいたします。
4. 動画 (movie file) がある場合は、各自の PC を持ち込んでのご発表をお願いいたします。
5. 液晶プロジェクターの出力解像度は、XGA (1024×768) に対応しております。
6. 音声出力は使用できませんのであらかじめご了承ください。

《PC または iPad などの持ち込みによるご発表》

1. 液晶プロジェクターとの接続は、デバイス本体にミニ Dsub15ピン外部出力コネクタが使えるものに限ります。薄型 PC では特殊なコネクタ形状になっているものもありますので、必ず付属の変換アダプターを予めご確認の上、ご用意をお願いいたします。
2. 発表中やその準備中にバッテリー切れになる場合があるため、ご発表の際は必ず付属の AC アダプターをご用意ください。
3. 発表中のスクリーンセーバーや省電力機能での電源が切れないよう設定のご確認をお願いいたします。
4. 音声出力は使用できませんのであらかじめご了承ください。

《データ及び PC の受付・その他》

1. 事務局にて用意しますキーボードおよびマウス等を使用し、発表者ご自身で操作してください。
2. データ保存する前に必ずウイルスチェックを行ってください。
3. ご発表セッションの開始30分前迄に「PC 受付」にて演題受付および動作確認をしてください。(可能な限り受付予定時間よりも早めに受付にお越しください)。
4. 発表者ツールはご使用になれません。
5. 各会場とも液晶プロジェクターでの映写です。光学式スライド、ビデオデッキ等の用意はございません。

シンポジウム・共催セミナーのご案内

シンポジウム 1 テーマ「消化管腫瘍に対する診断と治療の新たな展開」

会 場：第2会場

時 間：9：00～11：20

司 会：愛知医科大学 消化管内科

三重大学大学院医学系研究科 消化管外科

佐々木誠人

大井 正貴

シンポジウム 2 テーマ「肝胆膵疾患診断と治療の Pros and Cons」

会 場：第2会場

時 間：14：00～16：20

司 会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学

石上 雅敏

松尾 洋一

ランチョンセミナー 1 「自己免疫性膵炎からみた IgG4関連疾患」

会 場：第2会場

時 間：11：40～12：40

講 師：関西医科大学 内科学第三講座

司 会：名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

共 催：大鵬薬品工業株式会社

岡崎 和一

廣岡 芳樹

ランチョンセミナー 2 「大腸癌の集学的治療における化学療法役割」

会 場：第3会場

時 間：11：40～12：40

講 師：東京医科歯科大学大学院 総合外科学分野

司 会：三重大学大学院医学系研究科 生命医科学専攻

臨床医学系講座 消化管・小児外科学、

先進医療外科学講座 先端的外科技術開発学

共 催：アボットジャパン株式会社

植竹 宏之

楠 正人

アフタヌーンセミナー 「六君子湯：薬理学的多様性と上腹部症状」

会 場：第2会場

時 間：13：00～13：50

講 師：大阪医科大学 先端医療開発学講座

司 会：蒲郡市民病院

共 催：株式会社ツムラ

富永 和作

城 卓志

女性医師の会のご案内

このたび東海支部女性医師の会が発足し、2018年2月から東海支部ホームページ（<http://jsge-tokai.jp/news/>）に日本消化器病学会東海支部女性医師の会会則および入会申込書を掲載しています。会員の皆様の女性医師の会への参加をお待ちしています。

また今回女性医師の会を以下の内容で行います。比較的若手の先生に今までの現状と今後のキャリアについて知りたいことを発表いただき、それにこたえる形で先輩医師からアンケート結果も踏まえてお話しいたします。皆様ぜひご参加ください。

会 場：第1会場

時 間：14：00～14：30

司 会：高山赤十字病院 内科

白子 順子

1. 若手女性医師より

「消化器内科医として先輩に聞きたいこと」

松阪中央総合病院

前川 有里

「今後のキャリア形成に向けて聞きたいこと」

伊勢赤十字病院

奥田奈央子

2. 先輩より若手へ

「若手女性医師へのメッセージ～アンケート結果から」

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

山田 玲子

3. 質疑応答

第15回専門医セミナーのご案内

会 場：第1会場

時 間：16：35～17：35

テーマ：「炎症性腸疾患」

司 会：三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学

荒木 俊光

症例提示：潰瘍性大腸炎

三重大学大学院医学系研究科 先端的外科技術開発学

大北 喜基

症例提示：クローン病

三重大学医学部附属病院 消化管外科

近藤 哲

討 論：名城病院 消化器内科

松下 正伸

岐阜市民病院 消化器内科

小木曾富生

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

中村 美咲

第39回教育講演会のご案内

会 場：第1会場

時 間：9：00～16：30

教育講演1 「大腸癌領域におけるバイオマーカー」

講師：三重大学大学院医学系研究科 消化管外科

問山 裕二

司会：藤田保健衛生大学 消化管内科

大宮 直木

教育講演2 「胃癌と *Helicobacter pylori* のトピック」

講師：愛知医科大学 消化管内科

春日井邦夫

司会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

小寺 泰弘

教育講演3 「Borderline resectable 膵癌の国際コンセンサス2017について」

講師：三重大学大学院医学系研究科 肝胆膵・移植外科学

伊佐地秀司

司会：藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 消化器内科 乾 和郎

教育講演4 「急性および慢性肝不全 ―最近の話題―」

講師：岐阜大学大学院医学系研究科

腫瘍制御学講座 消化器病態学分野

清水 雅仁

司会：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学

竹井 謙之

※専門医更新単位

午前の部9単位、午後の部9単位です。

参加費は午前・午後合わせて1,000円（午前のみ、午後のみ参加でも1,000円）です。

午前の部の受付（8:30-11:00）

午後の部の受付（14:00-16:30）

第108回市民公開講座のご案内

日 時：平成30年 6 月17日（日） 13：00～16：00

会 場：ヒルホテル サンピア伊賀

司 会：伊賀市立上野総合市民病院 消化器・肝臓内科

八尾 隆治

もっと知ってほしい、おなかの病気のこと

1. 「食道、胃の病気のこと」

講師：伊賀市立上野総合市民病院 消化器・肝臓内科

青野 祐樹

2. 「大腸の病気のこと」

講師：伊賀市立上野総合市民病院 外科・腫瘍内科

岩田 崇

3. 「肝臓の病気のこと」

講師：伊賀市立上野総合市民病院 消化器・肝臓内科

榎木 一仁

4. 「胆のう、膵臓の病気のこと」

講師：伊賀市立上野総合市民病院 消化器・肝臓内科

加藤 孝太

5. よろづ質問コーナー

シンポジウム プログラム・抄録

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

シンポジウム 1

第 2 会場

9:00~11:20

司 会：愛知医科大学 消化管内科

佐々木誠人

三重大学大学院医学系研究科 消化管外科

大井 正貴

「消化管腫瘍に対する診断と治療の新たな展開」

S1-1 ESD を施行した Barrett 食道癌の検討

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

○小澤 範高、荒木 寛司、清水 雅仁

S1-2 上部消化管粘膜下腫瘍に対する EUS-FNA と粘膜切開生検の比較検討

春日井市民病院 消化器内科

○安達 明央、平田 慶和、祖父江 聡

S1-3 H.pylori 未感染胃癌の臨床病理学的検討

¹鈴鹿中央総合病院 消化器内科、²鈴鹿中央総合病院 病理診断科

○磯野 功明¹、向 克巳¹、馬場 洋一郎²

S1-4 マイクロ CT 画像による胃癌組織学的診断能に対する検討

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○小宮山 琢真、宮原 良二、後藤 秀実

S1-5 共焦点レーザー内視鏡による表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍の異型度分類の考案と検証

藤田保健衛生大学 消化管内科

○田原 智満、堀口 徳之、大宮 直木

S1-6 留置スネアを用いたシングルチャンネル内視鏡による ESD 後粘膜縫縮術の検討

¹市立四日市病院 消化器内科、²紀南病院 内科

○小林 真¹、野村 達磨²、矢野 元義¹

S1-7 通過障害を契機に診断された切除不能胃癌に対する当院での治療の現状

岐阜県立多治見病院

○福定 繁紀、塚本 宏延、奥村 文浩

S1-8 当院での胃癌を含めた癌種におけるニボルマブ投与の安全性についての検討

豊橋市民病院 消化器内科

○高田 善久、山田 雅弘、浦野 文博

S1-9 ダブルバルーン内視鏡下切除を施行した小腸粘膜下腫瘍の検討

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○丹羽 慶樹¹、中村 正直¹、廣岡 芳樹²

S1-10 早期胃癌患者における大腸内視鏡検査の臨床的有用性の検討

(便鮮血反応陽性患者との比較)

愛知医科大学 消化管内科

○山口 純治、海老 正秀、春日井 邦夫

S1-11 当院における大腸ポリープに対する cold polypectomy の治療成績

国立病院機構名古屋医療センター 消化器内科

○宇仁田 慧、岩瀬 弘明、島田 昌明

S1-12 術前アルブミン・グロブリン比からみた大腸癌外科的治療戦略

三重県立総合医療センター 外科

○毛利 智美、毛利 靖彦、尾嶋 英紀

S1-13 当院における GI-NEN に対する SRS の検出率に関する検討

¹愛知県がんセンター中央病院 消化器内科部、²愛知県がんセンター中央病院 内視鏡部

○鳥山 和浩¹、田近 正洋²、丹羽 康正²

S1-14 節外性病変として発生したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の検討

小牧市民病院

○平松 健、宮田 章弘、平井 孝典

シンポジウム 2

第 2 会場

14:00～16:20

司 会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学

石上 雅敏
松尾 洋一

「肝胆膵疾患診断と治療の Pros and Cons」

S2-1 当院における高齢者の C 型肝炎に対する DAA 療法

三重県立総合医療センター 消化器内科

○山中 豊、森谷 勲、白木 克哉

S2-2 C 型慢性肝疾患 DAA failure 例の高度薬剤耐性変異の推移

¹名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学、

²名古屋市立大学大学院医学研究科 病態医科学

○飯尾 悦子¹、松浦 健太郎¹、田中 靖人²

S2-3 当院における血小板減少を伴う肝硬変患者に対するルストロンボパグ投与の有効性の検討

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

○藤原 圭、松浦 健太郎、野尻 俊輔

S2-4 肝切除・肝移植後症例に対する DB-ERCP の検討

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○西尾 亮¹、廣岡 芳樹²、後藤 秀実¹

S2-5 術後再建腸管の胆道疾患に対する ERC の治療戦略

静岡県立総合病院 肝胆膵内科

○川口 真矢、寺田 修三、遠藤 伸也

S2-6 当院におけるダブルバルーン内視鏡下胆管結石除去術の成績

大同病院 消化器内科

○水野 創太、宜保 憲明、野々垣 浩二

S2-7 Performance status 4症例に対する ERCP の Pros and Cons

愛知医科大学病院 肝胆膵内科

○北野 礼奈、井上 匡央、米田 政志

S2-8 当院における胆管狭窄を伴う胆管癌、膵頭部癌に対する ERCP を用いた病理学的診断の現状

¹伊賀市立上野総合市民病院 消化器・肝臓内科、²関西医科大学 内科学第三講座

○加藤 孝太¹、岡崎 和一²、三木 誓雄¹

S2-9 胆道疾患に対して Superb Micro-vascular Imaging を使用した腹部超音波検査

藤田保健衛生大学 肝胆膵内科

○中岡 和徳、橋本 千樹、吉岡 健太郎

S2-10 当院における SpyGlass DS 使用の現状：診断と治療への貢献

¹名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学、

²名古屋市立大学大学院医学研究科 地域医療学

○吉田 道弘^{1、2}、林 香月¹、内藤 格¹

S2-11 EST 後出血に対する C-SEMS の有用性の検討

岐阜県立多治見病院 消化器内科

○藤田 恭明、福定 繁紀、奥村 文浩

S2-12 10mm 以上の胆嚢ポリープ切除例に関する検討

鈴鹿中央総合病院 消化器内科

○熊澤 広朗、田中 宏樹、松崎 晋平

S2-13 感染性膵壊死に対する step-up approach の治療成績：初回インターベンション方法に注目して

三重大学 肝胆膵・移植外科

○飯澤 祐介、水野 修吾、伊佐地 秀司

S2-14 切除不能進行膵癌に対する FOLFIRINOX 療法と nab-PTX/GEM 療法の臨床的検討

愛知県がんセンター中央病院 消化器内科部

○桑原 崇通、水野 伸匡、原 和生

S2-15 切除不能進行膵癌に対する FOLFIRINOX 療法における発熱性好中球減少症のリスク因子の検討

岐阜大学医学部附属病院

○三田 直樹、岩下 拓司、清水 雅仁

S2-16 UR-M 膵癌における集学的治療—化学療法 vs. 化学放射線療法—

三重大学 肝胆膵・移植外科

○早崎 碧泉、飯澤 祐介、伊佐地 秀司

一般演題 プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

一般演題

第2会場

16:20～17:02 胆①

座長 三重大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科 早崎 碧泉

01 膵・胆管合流異常に腸回転異常症を合併した1例

若手 ¹安城更生病院 消化器内科、²安城更生病院 外科

(専修医) ○尾崎 玄¹、林 大樹朗¹、鈴木 貴也¹、近藤 重明¹、安藤 雅能¹、浅井 清也¹、
青木 聡典¹、市川 雄平¹、鶴留 一誠¹、岡田 昭久¹、細井 努¹、
竹内 真実子¹、新井 利幸²

02 膵胆管合流異常症に合併した胆嚢癌の一例

¹東海病院 内科、²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○北村 雅一¹、末澤 誠朗¹、植月 有希子¹、田中 達也¹、丸田 真也¹、
小屋 敏也²

03 総胆管結石治療後の胆管炎再発にて診断された胆管内乳頭状腫瘍の一例

¹伊賀市立上野総合市民病院 消化器・肝臓内科、

²関西医科大学附属病院 第三内科学講座

○樫木 一仁¹、加藤 孝太¹、青野 祐樹¹、八尾 隆治¹、内田 一茂²、
岡崎 和一²、三木 誓雄¹

04 胆嚢癌の診断で治療され、特異な経過を示した胆嚢病変の1例

浜松医科大学 第二外科

○古橋 暁、坂口 孝宣、北嶋 諒、木内 亮太、武田 真、平出 貴乗、柴崎 泰、
森田 剛文、菊池 寛利、竹内 裕也

05 胆嚢原発淡明細胞癌の1例

若手 ¹木沢記念病院 消化器科、²木沢記念病院 外科、³木沢記念病院 病理診断科

(専修医) ○千住 明彦¹、水谷 しの¹、森 弘輔¹、宮崎 恒起¹、吉田 司¹、足達 広和¹、
安田 陽一¹、大島 靖広¹、杉山 宏¹、山本 淳史²、杉山 誠治³、
松永 研吾³、山田 鉄也³

06 経皮経肝胆道ドレナージ (PTBD) により仮性動脈瘤を形成し、胆道出血をきたした1例

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

○上村 真也、岩下 拓司、三田 直樹、吉田 健作、今井 健二、高井 光司、
清水 雅仁

07 管腔内超音波（IDUS）が診断に有用であった IPNB の一例

若手 ¹安城更生病院 消化器内科、²安城更生病院 外科

（専修医）

○宇野女 慎二¹、林 大樹朗¹、市川 雄平¹、鈴木 貴也¹、近藤 重明¹、
安藤 雅能¹、浅井 清也¹、青木 聡典¹、鶴留 一誠¹、岡田 昭久¹、細井 努¹、
竹内 真実子¹、関 崇²、陸 大輔²、新井 利率²

08 肝細胞癌の胆管浸潤に対して胆管金属ステント留置後に発生した右肝仮性動脈瘤の一例

豊橋市民病院 消化器内科

○田中 仁、内藤 岳人、山田 雅弘、松原 浩、山本 英子、溝上 雅也、
山本 崇文、高田 善久、樋口 道雄、浦野 文博

09 アナフィラキシーを発症した *Raoultella ornithinolytica* による胆管炎の一例

若手 JA 愛知厚生連豊田厚生病院 消化器内科

（専修医）

○松葉 朋彦、都築 智之、松井 健一、竹内 淳史、森田 清

10 胆管拡張を契機に発見された腓液胆管内逆流を伴う Choledochocoele の1例

若手 磐田市立総合病院

（研修医）

○山田 健太、尾上 峻也、志村 恵理、梅村 昌宏、金子 雅直、間渕 裕行、
辻 敦、山田 貴教、高橋 百合美、笹田 雄三、斎田 康彦

11 術前の範囲診断が困難であった乳頭型胆嚢癌の一例

若手 ¹中部労災病院 消化器内科、²同 外科

（専修医）

○寺島 佳奈江¹、春田 尚樹¹、柴田 寛幸¹、龍華 加奈¹、宿輪 和孝¹、
児玉 佳子¹、村瀬 賢一¹、西村 元伸²

一般演題

第3会場

09:00～09:42 肝①

座長 三重大学 肝胆膵・移植外科 飯澤 祐介

12 肝蛭症の一例

若手 安城更生病院 消化器内科

(専修医) ○山中 裕貴、竹内 真実子、鈴木 貴也、安藤 雅能、近藤 重明、浅井 清也、
青木 聡典、市川 雄平、林 大樹朗、鶴留 一誠、岡田 昭久、細井 努

13 出血性ストーマ静脈瘤に対して経皮的超音波ガイド下硬化療法が奏功した1例

若手 ¹豊橋市民病院 消化器内科、²豊橋市民病院 外科

(研修医) ○小木曾 拓也¹、内藤 岳人¹、浦野 文博¹、山田 雅弘¹、山本 英子¹、
松原 浩¹、坂巻 慶一¹、平松 和洋²

14 デンバーシャント造設後に脾梗塞と脳梗塞を来した1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器総合センター 消化器内科

(専修医) ○早川 諒祐、木村 領佑、佐野 泰樹、河合 歩、鈴木 博貴、近藤 貴浩、
黒石 健吾、星野 勝一、濱村 啓介、田中 俊夫、小柳津 竜樹

15 HBV・HCV 重複感染に対して DAAs 治療後、自己免疫性肝炎の発症が疑われた1例

若手 浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科

(専修医) ○松島 萌、山崎 哲、吹田 恭一、横田 彬彦、山下 真帆、伊藤 潤、
太田 和義、下山 真、千田 剛士、川田 一仁、小林 良正

16 肝 MALT リンパ腫の1切除例

若手 三重県立総合医療センター

(専修医) ○水谷 広樹、西浦 祐樹、菅 大典、森谷 勲、山中 豊、大矢 由美、
井上 英和、尾嶋 英紀、毛利 靖彦、白木 克哉

17 肝細胞癌と併存した限局性結節性過形成の1切除例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○多代 充、山田 豪、加藤 吉康、田中 晴祥、浅野 智成、園原 史訓、
高見 秀樹、末永 雅也、丹羽 由紀子、林 真路、神田 光郎、田中 千恵、
中山 吾郎、小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘

18 トルバプタン投与中に発症した急性肝障害の1例

¹三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、

²三重大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科

○原田 哲朗¹、岩佐 元雄¹、杉本 龍亮¹、小島 真一¹、玉井 康将¹、
吉川 恭子¹、小倉 英¹、田中 秀明¹、山本 憲彦¹、杉本 和史¹、小林 由直¹、
長谷川 浩司¹、種村 彰洋²、伊佐地 秀司²、竹井 謙之¹

19 肝外門脈瘤に血栓を形成した一例

若手 鈴鹿中央総合病院 消化器内科

(専修医) ○鶴賀 聡美、岡野 宏、野瀬 賢治、栃尾 智正、熊澤 広朗、磯野 功明、
田中 宏樹、松崎 晋平、佐瀬 友博、齊藤 知規、向 克巳、西村 晃

20 肝性脳症を発症した遺伝性出血性毛細血管拡張症が疑われた1例

若手 済生会松阪総合病院 内科

(専修医) ○服部 愛司、河俣 浩之、田中 隆光、紅林 真理絵、青木 雅俊、福家 洋之、
脇田 喜弘、橋本 章、清水 敦哉

21 肝血管筋脂肪腫との鑑別が困難であった高度の脂肪化を伴った巨大低分化型肝細胞癌の1切除例

三重大学 肝胆膵・移植外科

○坂口 充弘、村田 泰洋、早崎 碧泉、飯澤 祐介、藤井 武宏、加藤 宏之、
種村 彰洋、栗山 直久、安積 良紀、岸和田 昌之、水野 修吾、白井 正信、
櫻井 洋至、伊佐地 秀司

22 String test 陽性 *Klebsiella pneumoniae* による肝膿瘍の一例

若手 三重県立総合医療センター 消化器内科

(研修医) ○黒田 祐輔、西浦 祐貴、菅 大典、森谷 勲、山名 豊、大矢 由美、
井上 英和、白木 克哉

23 肉腫様変化を伴った肝内胆管癌の1例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科

(専修医) ○永田 明佳音¹、仲島 さより¹、浜島 英司¹、中江 康之¹、神岡 諭郎¹、
飛田 恵美子¹、山本 怜¹、竹内 一訓¹、宮地 洋平¹、福沢 一馬¹、
井本 正巳¹、伊藤 誠²

10:24～10:59 肝③

座長 三重県立総合医療センター 消化器内科 井上 英和

24 発熱を主訴として発症し診断に難渋した薬物性肝障害の1例

若手 松阪中央総合病院 消化器内科

(研修医) ○中邑 信一郎、稲垣 悠二、中村 佳史、上野 哲弘、村嶋 佑美、浦出 伸治、
金子 昌史、直田 浩明、小林 一彦

25 口腔内感染巣が原因と考えられた肝膿瘍の1例

若手 JCHO 中京病院 消化器内科

(研修医) ○安田 桂、佐々木 槇子、大西 浩史、菅田 亮太郎、越野 顕、金子 望、
河辺 健太郎、飛鳥井 香紀、高口 裕規、井上 裕介、戸川 昭三、
長谷川 泉

26 原発性ヘモクロマトーシスが考えられた一例

藤枝市立総合病院 消化器内科

○星野 弘典、大島 昭彦、吉井 重人、景岡 正信、寺井 智宏、青山 春奈、
青山 弘幸、矢野 庄悟、丸山 保彦

27 急性肝炎様に発症し診断に苦慮した自己免疫性肝炎（AIH）の1例

久美愛厚生病院 消化器内科

○竹田 堯、横畑 幸司、杉山 和久、杉山 由晃

28 肝移植を施行したアミロイドーシスの1例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○山本 健太¹、石津 洋二¹、武藤 久哲¹、横山 晋也¹、田中 卓¹、安藤 祐資¹、
伊藤 隆徳¹、安田 諭¹、葛谷 貞二¹、本多 隆¹、林 和彦¹、石上 雅敏¹、
廣岡 芳樹²

10:59～11:27 その他

座長 三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科 廣 純一郎

29 任意型健診における CA19-9測定の意義

若手 鈴鹿中央総合病院 消化器内科

(専修医) ○朝川 大暉、熊澤 広朗、鶴賀 聡美、野瀬 賢治、枋尾 智正、磯野 功明、
田中 宏樹、松崎 晋平、佐瀬 友博、齊藤 知規、岡野 宏、向 克巳、
西村 晃

30 術前画像診断が可能であった非機能性後腹膜 paraganglioma (PG) の1切除例

若手 ¹順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科、

(専修医) ²順天堂大学医学部附属静岡病院 外科、

³順天堂大学医学部附属静岡病院 病理診断科

○佐藤 祥¹、富嶋 享¹、天野 希¹、村田 礼人¹、甘楽 裕徳¹、佐藤 俊輔¹、
金光 芳生¹、嶋田 裕慈¹、飯島 克順¹、前川 博²、和田 了³、
玄田 拓哉¹

31 von Recklinghausen 病に十二指腸 GIST と腓体部癌を合併した1例

名古屋第一赤十字病院 消化器内科

○高野 宏平、春田 純一、山口 丈夫、土居崎 正雄、鷺見 肇、大橋 彩子、
吉岡 直輝、青井 広典、河村 達哉、南 喜之、八田 勇輔

32 卵巣癌術後12年目に回盲部腸間膜リンパ節再発を来した1例

若手 済生会松阪総合病院 外科

(専修医) ○川北 航平、瀬木 祐樹、瀬木奥田 祐樹善大、河埜 道夫、近藤 昭信、
田中 穰、長沼 達史

33 Meckel 憩室の2切除例

若手 大垣市民病院 消化器内科

(専修医) ○三宅 望、北畠 秀介、豊田 秀徳、多田 俊史、谷川 誠、金森 明、山 剛基、
水野 和幸、東堀 諒、犬飼 庸介、熊田 卓、桐山 勢生、久永 康宏

34 腸閉塞を契機に診断した NSAIDs 小腸潰瘍の一例

若手 名古屋セントラル病院

(専修医) ○服部 智仁、吉村 透、川島 靖浩、安藤 伸浩、神谷 友康、前田 俊英

35 当院における Ustekinumab 使用経験の検討

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○村手 健太郎¹、渡辺 修¹、中村 正直¹、山村 健史²、松下 正伸¹、
澤田 つな騎¹、水谷 泰之¹、丹羽 芳樹¹、石川 恵理¹、内田 元太¹、
大塚 裕之¹、鈴木 悠土¹、西川 貴広¹、石田 哲也¹、服部 峻¹、山田 啓作¹、
久野 剛史¹、梶川 豪¹、廣岡 芳樹²、後藤 秀実¹

36 下部消化管内視鏡検査と造影 CT 検査による総合的診断が有用であった小腸動静脈奇形の1例

若手 浜松医療センター 消化器内科

(専修医) ○江上 貴俊、金岡 繁、鈴木 未緒、花岡 智彦、山田 景子、浅井 雄介、
大庭 行正、高鳥 真吾、佐原 秀、栗山 茂、住吉 信一、岩岡 泰志、
影山 富士人

37 小腸 MALT リンパ腫の2例

¹三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、

²三重大学医学部附属病院 光学医療診療部

○奥瀬 博亮²、葛原 正樹²、塩野 泰功¹、三浦 広嗣²、作野 隆¹、竹内 俊文¹、
原田 哲朗¹、山田 玲子¹、中村 美咲¹、井上 宏之¹、濱田 康彦²、
田中 匡介²、堀木 紀行²、竹井 謙之¹

38 腸重積を伴った有茎性早期空腸癌の1例

若手 刈谷豊田総合病院 臨床研修センター

(研修医) ○山口 克弥、神岡 諭郎、浜島 英司、中江 康之、仲島 さより、
飛田 恵美子、山本 怜、竹内 一訓、宮地 洋平、福沢 一馬、永田 明佳音、
井本 正臣、伊藤 誠

39 肛門管類基底細胞癌の1例

若手 社会医療法人宏潤会大同病院 消化器内科

(専修医) ○白水 将憲、菊池 正和、田島 万莉、金沢 哲広、水野 創太、柳瀬 成希、
南 正史、宜保 憲明、榊原 聡介、下郷 友弥、野々垣 浩二、印牧 直人

40 Inverted hyperplastic polyp 併存癌の1例

¹J A 三重厚生連鈴鹿中央総合病院 消化器内科、

²J A 三重厚生連鈴鹿中央総合病院 病理診断科

○栃尾 智正¹、齊藤 知規¹、馬場 洋一郎²、鶴賀 聡美¹、野瀬 賢治¹、
熊澤 広朗¹、磯野 功明¹、田中 宏樹¹、松崎 晋平¹、佐瀬 友博¹、岡野 宏¹、
向 克巳¹

41 早期下行結腸神経内分泌癌の1切除例

若手 松阪中央総合病院 外科

(専修医) ○中村 俊太、田端 正己、藤村 侑、武内 泰司郎、出崎 良輔、大澤 一郎、
加藤 憲治、岩田 真、三田 孝行

42 多発リンパ節転移を認めた AFP 産生下行結腸癌の1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(専修医) ○木村 領佑、早川 諒祐、河合 歩、鈴木 博貴、近藤 貴浩、黒石 健吾、
星野 勝一、濱村 啓介、田中 俊夫、小柳津 竜樹

43 EUS-FNA が診断に有用であった大腸癌リンパ節再発の一例

若手 鈴鹿回生病院

(専修医) ○梅田 悠平、田野 俊介、結城 麻衣、多喜 裕子、堀池 眞一郎

44 Transperineal Endoscopic Approach を行った直腸癌術後局所再発の2例

愛知医科大学 消化器外科

○安井 講平、石黒 成治、加藤 瑤子、鈴木 健太、松村 卓樹、小松 俊一郎、
佐野 力

45 メサラジン投与により薬剤性間質性腎炎を発症した潰瘍性大腸炎の1例

春日井市民病院 消化器内科

○池内 寛和、平田 慶和、河村 逸外、原田 貴仁、服部 礼佳、隈井 大介、
山本 友輝、安達 明央、小島 悠揮、林 則之、望月 寿人、高田 博樹、
祖父江 聡

46 当院で経験した壊死型虚血性腸炎の3例

若手 藤枝市立総合病院 消化器内科

(研修医) ○井田 紘人、青山 弘幸、丸山 保彦、吉井 重人、景岡 正信、大畠 昭彦、
寺井 智宏、青山 春奈、山本 晃大、星野 弘典、矢野 庄悟

47 長期間の下痢症状を呈したクラミジア直腸炎の1例

山下病院 消化器内科

○五藤 直也、服部 昌志、松崎 一平、広瀬 健、泉 千明、山内 浩揮

48 Segmental arterial mediolysis により左結腸動脈瘤破裂をきたした1例

三重大学医学部附属病院 消化管外科

○井出 正造、藤川 裕之、間山 裕二、大村 悠介、北嶋 貴仁、安田 裕美、
奥川 喜永、吉山 繁幸、廣 純一郎、大井 正貴、荒木 俊光、楠 正人

49 顕血便を契機に発見され内視鏡にて切除可能であった臨床的寛解期の潰瘍性大腸炎に合併した直腸神経内分泌腫瘍の1例

若手 磐田市立総合病院 消化器内科

(研修医) ○平野 雄一、山田 貴教、梅村 昌宏、志村 恵理、金子 雅直、間瀬 裕行、
辻 敦、高橋 百合美、笹田 雄三、齋田 康彦

50 内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を行った直腸 GIST の1例

若手 中津川市民病院 消化器内科

(専修医) ○皆森 俊、中野 有泰、長谷川 一成、永井 真太郎、山田 弘武

51 転移再発診断にソマトスタチン受容体シンチグラフィーが有用であった直腸神経内分泌腫瘍の3例

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学

○仲井 希、高橋 広城、柳田 剛、安藤 菜奈子、前田 祐三、廣川 高久、
志賀 一慶、原 賢康、松尾 洋一、石黒 秀行、瀧口 修司

52 同時性多発肝転移をきたしたS状結腸腺腫内癌の1例

¹鈴鹿中央総合病院 外科、²鈴鹿中央総合病院 病理診断科

○大森 隆夫¹、服部 可奈¹、小倉 正臣¹、濱田 賢司¹、金児 博司¹、
馬場 洋一郎²、田岡 大樹¹

53 Golimumab を使用し中毒性巨大結腸症を発症した難治性潰瘍性大腸炎の1例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 病理診断科
(専修医) ○福沢 一馬¹、浜島 英司¹、神岡 諭郎¹、中江 康之¹、仲島 さより¹、
飛田 恵美子¹、山本 怜¹、竹内 一訓¹、宮地 洋平¹、永田 明佳音¹、
井本 正巳¹、伊藤 誠²

54 腸管出血性大腸菌感染症に合併した腸重積症の1例

岐阜県立多治見病院
○石原 亮、大岩 拓矢、浦壁 憲司、貫井 嵩之、鬼頭 佑輔、蓑輪 彬久、
鈴木 雄太、羽根田 賢一、福定 繁紀、尾関 貴紀、藤田 恭明、塚本 宏延、
水島 隆史、奥村 文浩

55 特徴的な内視鏡所見を呈した日本住血吸虫症の一例

若手 ¹岐阜県総合医療センター 消化器内科、²岐阜県総合医療センター 病理診断科
(専修医) ○吉田 泰之¹、山崎 健路¹、岩田 仁²、山下 晃司¹、小島 健太郎¹、
入谷 壮一¹、寺倉 大志¹、永野 淳二¹、安藤 暢洋¹、岩田 圭介¹、
清水 省吾¹、杉原 潤一¹

56 直腸 S 状部に転移再発した卵巣漿液性腺癌の一例

三重県立総合医療センター 消化器一般外科
○川村 幹雄、尾嶋 英紀、橋本 清、今岡 裕基、渡部 秀樹、毛利 智美、
毛利 靖彦

57 腸重積をきたした成人大腸リンパ管腫の1例

若手 国家公務員共済組合連合会名城病院 消化器内科
(専修医) ○山根 亮介、松下 高明、吉崎 道代、小澤 喬、竹山 友章、水谷 太郎、
長野 健一、城 浩介

58 内視鏡的粘膜切除術 (EMR) にて下血のコントロールが可能となった転移性大腸腫瘍の1例

若手 聖隷浜松病院 消化器内科
(専修医) ○小林 郁美、海野 修平、芳澤 社、加藤 敦士、山田 洋介、杉浦 喜一、
山中 力行、木次 健介、宮津 隆裕、瀧浪 将貴、木全 政晴、室久 剛、
清水 恵理奈、長澤 正通、細田 佳佐

59 潰瘍性大腸炎長期寛解例における抗 TNF- α 抗体製剤離脱後の成績

若手 豊橋市民病院 消化器内科
(専修医) ○樋口 道雄、山田 雅弘、浦野 文博、内藤 岳人、松原 浩、山本 英子、
坂巻 慶一、溝上 雅也、山本 崇文、田中 仁、高田 善久

60 再発性クロストリジウム・ディフィシル腸炎、炎症性腸疾患に対する糞便移植の有用性

藤田保健衛生大学 消化管内科
○尾崎 隼人、城代 康貴、生野 浩和、山田 日向、寺田 剛、吉田 大、河村 知彦、
内堀 遥、前田 晃平、大森 崇史、堀口 徳之、小村 成臣、大久保 正明、
鎌野 俊彰、田原 智満、長坂 光夫、中川 義仁、柴田 知行、大宮 直木

一般演題

第4会場

09:00～09:42 膝①

座長 名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 石川 卓哉

61 非典型的な画像所見を認めた自己免疫性膵炎の1例

¹三重大学医学部附属病院 光学医療診療部、

²三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

○三浦 広嗣¹、山田 玲子²、井上 宏之²、竹内 俊文²、塩野 泰功²、
奥瀬 博亮¹、作野 隆²、中村 美咲²、葛原 正樹¹、濱田 康彦¹、田中 匡介¹、
堀木 紀之¹、竹井 謙之²

62 術後膵液瘻に対して経皮的内視鏡的ネクロセクトミーが有効であった1例

松波総合病院 消化器内科

○樋口 正美、木村 有志、全 秀嶺、中西 孝之、河口 順二、浅野 剛之、
早崎 直行、伊藤 康文、田上 真

63 膵癌化学療法中に膵膿瘍の胃穿破を発症し、内視鏡的ドレナージにて改善した1例

静岡市立清水病院 消化器内科

○小池 弘太、窪田 裕幸、高柳 泰宏、池田 誉、伊藤 達弘

64 副乳頭部に露出し、特異な画像所見を呈した膵管内乳頭状粘液腺腫の一例

¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 病理診断科、³大津赤十字病院 外科、

⁴昭和大学横浜市北部病院 消化器センター

○山中 力行¹、室久 剛¹、加藤 敦士¹、山田 洋介¹、杉浦 喜一¹、宮津 隆裕¹、
木次 健介¹、海野 修平¹、瀧浪 将貴¹、木全 正晴¹、芳澤 杜¹、
清水 恵理奈¹、細田 佳佐¹、長澤 正通¹、大月 寛郎²、土井 隆一郎³、
山野 三紀⁴

65 ランレオチドが有用であった膵 NET G3の1例

若手 三重県厚生農業協同組合連合会鈴鹿中央総合病院 消化器内科

(専修医) ○野瀬 賢治、松崎 晋平、田中 宏樹、鶴賀 聡美、栃尾 智正、熊澤 広朗、
磯野 功明、佐瀬 友博、齊藤 知規、岡野 宏、向 克巳

66 膵尾部仮性嚢胞と左側門脈圧亢進症を有する慢性膵炎に対し、腹腔鏡補助下 modified Frey 手術を行った1例

若手 名古屋市立大学 消化器外科

(専修医) ○葛谷 宙正、松尾 洋一、植松 宏、上田 悟郎、大見 関、林 祐一、今藤 裕之、
齋藤 健太、坪井 謙、森本 守、高橋 広城、石黒 秀行、瀧口 修司

67 急性膵炎を契機に診断された膵動静脈奇形の1例

若手 JCHO 中京病院

(研修医) ○土井 拓矢、飛鳥井 香紀、大西 浩史、越野 顕、菅田 亮太郎、河辺 健太郎、
佐々木 槇子、高口 裕規、井上 裕介、戸川 昭三、長谷川 泉

68 膵内副脾に発生した epithelial cyst の1例

若手 名古屋市立西部医療センター

(専修医) ○寺島 明里、平野 敦之、田中 翔、内田 絵理香、山東 元樹、尾関 智紀、
野村 智史、小島 尚代、森 義徳、木村 吉秀、土田 研司、妹尾 恭司

69 造影超音波検査が診断の一助となった膵内副脾の一例

¹大垣市民病院 消化器内科、²大垣市民病院 放射線科

○犬飼 庸介¹、熊田 卓¹、桐山 勢生¹、谷川 誠¹、豊田 秀徳¹、久永 康宏¹、
金森 明¹、多田 俊史¹、北畠 秀介¹、山 剛基¹、水野 和幸¹、東堀 諒¹、
三宅 望¹、小藪 敬尋^{1,2}、曾根 康博¹

70 自己免疫性膵炎において便中膵エラスターゼが有用であった3例

¹みよし市民病院 消化器内科、²名古屋大学大学院医学系研究科 健康栄養医学

○上野 泰明¹、成瀬 達¹、濱田 広幸¹、伊藤 治¹、山本 明子²、石黒 洋²

71 Gemcitabine+nab-paclitaxel による発熱性好中球減少症治療後に間質性肺炎を来した1例

豊橋市民病院 消化器内科

○山本 崇文、松原 浩、内藤 岳人、山田 雅弘、山本 英子、坂巻 慶一、
溝上 雅也、高田 善久、田中 仁、樋口 道雄、浦野 文博

72 EUS-FNA が診断に有用であった急性リンパ性白血病膵再発の一例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○八鹿 潤¹、廣岡 芳樹²、川嶋 啓揮¹、大野 栄三郎¹、石川 卓哉¹、
須原 寛樹¹、小屋 敏也¹、田中 浩敬¹、酒井 大輔¹、飯田 忠¹、西尾 亮¹、
鈴木 博貴¹、植月 康太¹、山田 健太¹、芳川 昌功¹、後藤 秀実¹

73 膵管癌との鑑別が困難であった腫瘍形成性膵炎の一例

若手 安城更生病院 消化器内科

(専修医) ○鈴木 貴也、林 大樹朗、安藤 雅能、近藤 重明、浅井 清也、青木 聡典、
市川 雄平、鶴留 一誠、岡田 昭久、細井 努、竹内 真実子

74 膵頭部近傍に発生し EUS-FNA にて術前診断に至った無症候性 paraganglioma の1例

若手 ¹静岡県立総合病院 消化器内科、²静岡県立総合病院 内科、

(専修医) ³静岡県立総合病院 外科、⁴静岡県立総合病院 病理診断科

○大津 卓也¹、川口 真矢¹、浅原 和久¹、佐藤 たつのり¹、増井 雄一¹、
大島 典彦¹、榎田 浩平¹、川合 麻実¹、寺田 修三¹、遠藤 伸也¹、
黒上 貴史¹、白根 尚文¹、大野 和也¹、小杉 理英子²、金本 秀行³、
鈴木 誠⁴

75 EUS 下ドレナージが奏功した膵性腹水の1例

若手 名古屋掖済会病院 消化器内科

(専修医) ○押谷 由衣、神部 隆吉、大橋 暁、岩田 浩史、水谷 佳貴、河合 学、
佐橋 学、近藤 寛之、藤本 諒

76 骨転移のみを有した膵癌の一例

若手 公立西知多総合病院

(研修医) ○白井 信太郎、石川 英樹、春田 明範、小島 久美、野村 彩、安藤 貴文

77 長期生存している浸潤性膵管癌術後肺転移再発の1例

岐阜大学大学院 腫瘍制御学講座 腫瘍外科学分野

○坂野 慎哉、今井 寿、松井 聡、棚橋 利行、田中 善宏、松橋 延壽、
高橋 孝夫、山口 和也、吉田 和弘

14:00～14:28 食道①

座長 JA 愛知厚生連海南病院 消化器内科 渡邊 一正

78 非黒色食道を呈した急性食道粘膜病変の2例

若手 済生会松阪総合病院 内科

(専修医) ○紅林 真理絵、橋本 章、田中 隆光、青木 雅俊、福家 洋之、河俣 浩之、
脇田 喜弘、清水 敦哉

79 まだら食道に発生した食道類基底細胞癌の一例

岐阜赤十字病院 消化器内科

○鷺見 聡子、高橋 裕司、杉江 岳彦、小川 憲吾、松下 知路、名倉 一夫

80 当院における手術室全身麻酔下 ESD 導入の取り組み

若手 高山赤十字病院 内科

(専修医) ○宇野 由佳里、高田 淳、手塚 隆一、今井 奨、白子 順子

81 メッシュを用いて腹腔鏡下修復術を施行した Type4型巨大食道裂孔ヘルニアの1例

桑名市総合医療センター

○野口 智史、成田 潔、佐藤 梨枝、杉澤 文、高橋 直樹、西川 隆太郎、
小西 尚巳、鈴木 秀郎、岩永 孝雄、町支 秀樹、登内 仁

14:28～14:56 食道②

座長 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 宮原 良二

82 好酸球性食道炎の一例

若手 ¹J A 愛知厚生連海南病院 消化器内科、²J A 愛知厚生連海南病院 腫瘍内科
(専修医) ○加賀 充朗¹、渡辺 一正¹、國井 伸¹、石川 大介¹、橋詰 清孝¹、
山田 健太郎¹、宇都宮 節夫²、奥村 明彦¹

83 重度の嚥下障害に対してフルチカゾン嚥下療法が著効した好酸球性食道炎の一例

若手 ¹名鉄病院 消化器内科、²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学
(研修医) ○羽田野 裕¹、大林 友彦¹、山本 佳奈¹、大北 宗由¹、西村 舞¹、竹田 欽一¹、
西尾 雄司¹、後藤 秀実²

84 局所ステロイド療法が奏効した好酸球性食道炎の一例

若手 岐阜県立多治見病院
(専修医) ○大岩 拓矢、鬼頭 佑輔、貫井 崇之、浦壁 憲司、石原 亮、蓑輪 彬久、
鈴木 雄太、羽根田 賢一、福定 繁紀、尾関 貴紀、藤田 恭明、塚本 宏延、
水島 隆史、奥村 文浩

85 食道癌手術再建 ―ICG 蛍光法でみる亜全胃の良好な血流状態―

岐阜大学大学院 腫瘍制御学講座 腫瘍外科学分野

○今井 健晴、田中 善宏、末次 智成、棚橋 利行、松井 聡、今井 寿、
松橋 延壽、高橋 孝夫、山口 和也、吉田 和弘

86 内視鏡的診断が困難で ESD を施行した胃 MANEC の一例

若手

¹浜松医科大学 第一内科、²浜松医科大学 救急部、

(専修医)

³浜松医科大学 光学医療診療部、⁴浜松医科大学 検査部、

⁵浜松医科大学 臨床研究管理センター

○丹羽 智之¹、石田 夏樹¹、鈴木 崇弘¹、杉山 智洋¹、高野 亮祐¹、

田村 智¹、松浦 友春¹、鏡 卓馬²、森 泰希¹、谷 伸也³、魚谷 貴洋¹、

山出 美穂子¹、岩泉 守哉⁴、濱屋 寧¹、大澤 恵³、古田 隆久⁵、

杉本 健¹

87 胃前庭部と十二指腸球部が嵌頓し門脈ガス血症を呈した食道裂孔ヘルニアの一例

¹伊賀市立上野総合市民病院、²関西医科大学附属病院 第三内科学講座

○青野 祐樹¹、加藤 孝太¹、樫木 一仁¹、八尾 隆治¹、内田 一茂²、

岡崎 和一²、三木 誓雄¹

88 巨大胃石に対してコーラ溶解療法と内視鏡的破碎術が奏功した一例

松阪市民病院 消化器内科

○田中 翔太、西川 健一郎、行本 弘樹、大岩 道明

89 炭酸ランタン服用により胃粘膜に炭酸ランタン沈着症を認めた一例

若手

済生会松阪総合病院 内科

(専修医)

○田中 隆光、橋本 章、紅林 真理絵、青木 雅俊、福家 洋之、河俣 浩之、

脇田 喜弘、清水 敦哉

90 広角内視鏡 FUSE (full-spectrum endoscopy) による上部消化管内視鏡検査の有用性と問題点

若手

藤田保健衛生大学 消化管内科

(専修医)

○山田 日向、柴田 知行、寺田 剛、吉田 大、内堀 遥、河村 知彦、

尾崎 隼人、堀口 徳之、前田 晃平、大森 崇史、城代 康貴、生野 浩和、

小村 成臣、大久保 正明、鎌野 俊彰、田原 智満、長坂 光夫、中川 義仁、

大宮 直木

91 胃粘膜下層剥離術 (ESD) の切除困難予測式の考案

若手

藤田保健衛生大学 消化管内科

(専修医)

○山田 日向、柴田 知行、寺田 剛、吉田 大、内堀 遥、河村 知彦、

尾崎 隼人、堀口 徳之、前田 晃平、大森 崇史、城代 康貴、生野 浩和、

小村 成臣、大久保 正明、鎌野 俊彰、田原 智満、長坂 光夫、中川 義仁、

大宮 直木

92 化学療法が奏効したことにより診断し得た胃癌による Pulmonary tumor thrombotic microangiopathy の一例

若手 公立陶生病院

(専修医) ○平松 拓弥、竹中 宏之、佐竹 美芽、長江 翔平、松田 悠司、河邊 智久、
新家 卓郎、松浦 哲生、黒岩 正憲、森田 敬一

93 S-1 + CDDP 療法中に SIADH を発症した進行胃癌の1例

若手 ¹トヨタ記念病院 内科、²トヨタ記念病院 消化器科

(専修医) ○物江 真司¹、鈴木 貴久²、高土 ひとみ²、三宅 忍幸²、村山 睦²、
平井 恵子²、高橋 秀和²、澤口 洋視²、加藤 真子¹

94 腫瘍随伴症候群としての皮膚筋炎を合併した胃癌一例

名古屋市立西部医療センター

○内田 絵理香、妹尾 恭司、土田 研司、木村 秀吉、森 義徳、平野 敦之、
小島 尚代、野村 智史、尾関 智紀、山東 元樹、田中 翔、寺島 明里

95 胃癌による腫瘍随伴性筋炎が自然治癒した1例

若手 ¹刈谷豊田総合病院 内科、²刈谷豊田総合病院 神経内科

(研修医) ○二村 侑歩¹、仲島 さより¹、神岡 諭郎¹、浜島 英司¹、中江 康之¹、
飛田 恵美子¹、山本 怜¹、竹内 一訓¹、宮地 洋平¹、福沢 一馬¹、
永田 明佳音¹、井本 正巳¹、松尾 幸治²

96 ニボルマブ投与により重症筋無力症の再燃を来した進行胃癌の1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(研修医) ○曾根田 光、早川 諒祐、木村 領佑、河合 歩、鈴木 博貴、近藤 貴浩、
黒石 健吾、星野 勝一、濱村 啓介、田中 俊夫、小柳津 竜樹

97 5th Line のラムシルマブ投与により長期生存が得られている高度進行胃癌の1例

国立病院機構名古屋医療センター

○浦田 登、岩瀬 弘明、島田 昌明、平嶋 昇、齋藤 雅之、近藤 尚、
宇仁田 慧、近藤 高、田中 大貴

98 胃内内分泌腫瘍と診断が困難であった胃異所性腺の一例

若手

¹松阪市民病院 外科、²松阪市民病院 病理

(専修医)

○中橋 央棋¹、春木 祐司¹、正見 勇太¹、松井 俊樹¹、野呂 智仁¹、
谷口 健太郎¹、下村 誠¹、勝田 浩司²

99 カプセル小腸内視鏡検査で発見され、EMRにて切除し得た十二指腸癌の一例

¹三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、

²三重大学医学部附属病院 光学医療診療部

○作野 隆¹、葛原 正樹²、塩野 泰功¹、奥瀬 博亮¹、中村 美咲¹、濱田 康彦²、
田中 匡介²、堀木 紀行²、三浦 広嗣²、竹内 俊文¹、山田 玲子¹、
井上 宏之¹、竹井 謙之¹

100 カテーテルアブレーション術後に急性胃拡張を発症した1例

若手

春日井市民病院 消化器内科

(専修医)

○隈井 大介、平田 慶和、原田 貴仁、河村 逸外、服部 麗佳、山本 友輝、
小島 悠揮、安達 明央、管野 琢也、池内 寛和、林 則之、望月 寿人、
高田 博樹、祖父江 聡

101 当院における早期胃癌内視鏡的切除後非治癒切除例に対する追加外科切除例の検討

若手

伊勢赤十字病院 外科

(専修医)

○伊藤 拓也、藤井 幸治、赤尾 希美、中川 勇希、熊本 幸司、松本 英一、
高橋 幸二、宮原 成樹、楠田 司

102 胃癌根治切除術後のS-1補助化学療法忍容性の術前予測因子の検討

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

○三輪 高嗣、神田 光郎、田中 千恵、小林 大介、高見 秀樹、末永 雅也、
服部 憲史、林 真路、丹羽 由紀子、岩田 直樹、山田 豪、中山 吾郎、
小池 聖彦、藤原 道隆、小寺 泰弘